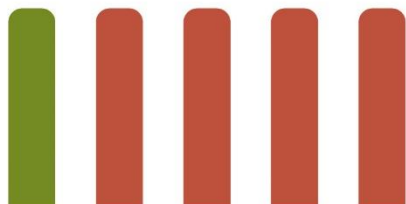


\\|/ 歯とお口の
マメ知識 ハハ

DENTAL



NEWS  Vol.010
デンタルニュース

審美歯科①

- 口元美人・笑顔美人
- 審美歯科治療は高額？
- 「輝く白い歯」への道
- 白い歯を手に入れる方法



なりたい
歯になる

口元美人・笑顔美人

人とのコミュニケーションがとても大切な現代社会において「美しい口元」「すてきな笑顔」は相手に好印象を与え、円滑な人間関係を築く手助けになります。

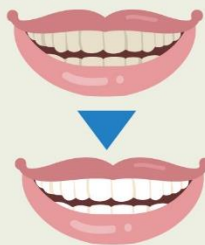
🦷 審美歯科とは

「歯の形」や「色をよくする」など美容的な美しさに焦点を当てた総合的な歯科医療のことを「審美歯科」と呼びます。審美歯科は美しく見えることはもちろん、「よく噛める」「よく話せる」といった機能が正しくなることによって、お口の健康や心身の健康を増進し、本当の意味の「美しさ」を長く保っていくことを目的としています。

🦷 審美歯科治療の種類

「審美歯科治療」は、個人に合わせた歯の色・形・歯並びなど顔と口元のバランスを整えます。さまざまな治療の種類があり、大きくは次のようなものがあります。

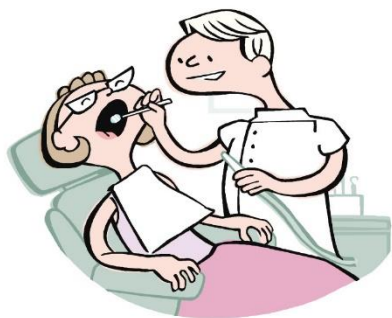
- 歯を白くしたい
⇒薬剤を使って歯をきれいにするホワイトニング
- 歯ぐきをきれいにしたい
⇒歯ぐきの炎症や変色を取り除き、出血や口臭をなくす
- 歯の形をきれいにしたい
⇒歯の一部、または全部を人工材料でかぶせる
- 歯並びをきれいにしたい
⇒歯並びと咬み合わせをよくする矯正治療
- よくかめるようになりたい
⇒人工歯根を骨に植えて人工の歯を作る方法



審美歯科治療は高額？

🦷 審美歯科治療は「保険外診療」

「保険診療」とは健康保険法によって定められた診療で、材料・方法・診療報酬等が事細かに決められています。ごく一部の例外を除き、すべての治療は保険診療で行うことができますが、保険診療は「悪くなってしまった歯を日常生活に支障のないレベルへ回復する」ことを目的としているため、「より快適にする」「より綺麗にする」「将来悪くならないように予防する」といった目的には、保険診療を適用することが出来ません。



日常生活に支障のないようにする治療

⇒保険診療



美しさや快適さのための治療

⇒保険外診療

例えば、審美性（見た目）、快適性（使い勝手）、被せものの適合性（精度）、耐久性、矯正など、生活の質をあげるような高い要求には応えられず、この制限の枠を越えた診療は「保険外診療（自由診療）」で行うことになります。審美歯科は美しい自然な歯の仕上がりを目的としているため、保険での診療が認められていないのです。



なりたい 歯になる

🦷 健康保険範囲外の審美歯科 治療（セラミック、金など）

メリット

●身体への影響

セラミック、金は体にやさしく、歯の治療材として口腔内に入ってもアレルギーの心配はありません。

●自然な仕上がり

セラミックを歯の裏側まで全て用いたものがオールセラミック。見た目も自然な仕上がりになります。

●自然な使用感

セラミックは咬み心地も優しく安心。土台を白い材質（ファイバーコア）のものにすれば、歯肉の黒変や金属自体の露出もありません。

●二次的虫歯の予防

金はアレルギーが起きにくい金属で、抜群の適合性があります。隙間からの細菌・唾液の浸入が少なく、二次的な虫歯を発生しにくいため長持ちします。

●強度

金は腐食に強い、適度な弾力と固さがある、隣の歯や咬み合う歯の負担が少ない、歯を支える組織に過度な負担をかけないなど、多くの利点があります。見た目を気にしなければ奥歯に関しては、最適な素材のひとつといえます。

デメリット

●費用

セラミック、金は保険適応外になり、料金的負担が大きくなります。

※歯の状態や審美の希望・予算などにより、治療方法や使用する材料が変わってきます。審美歯科をご希望の方は、歯科医師とよく相談してみましょう。

「輝く白い歯」への道

さまざまな要因で歯は黄色くなってしまいます。歯の変色には大きく「外因性」と「内因性」の原因があります。

🦷 内因性のもの

①加齢による黄ばみ

⇒エナメル質が磨耗により薄くなり象牙質の色が透過しやすくなる事により黄ばんで見えます。



②薬(テトラサイクリン)による変色

⇒歯の形成期にテトラサイクリンを服用すると変色が起こります。ホワイトニング、ラミネートベニア(6P)で治療します。

③フッ素によるもの

⇒高濃度のフッ素により、軽度では歯に白斑ができたり重度の場合は黒褐色に着色します。軽度はホワイトニング、重度はラミネートベニアにより対処します。



④神経を取った後の変色

⇒神経の取り残し等により、取り残した神経が腐って変色をおこします。



白い歯を手に入れる

🦷 外因性のもの

① たばこ、コーヒー、赤ワインなど飲み物や食べ物の色素、汚れが歯に付着したもの
⇒ クリーニングにより元の歯の色に戻ります。

② 虫歯によるもの
⇒ 虫歯治療をおこないます。

③ 詰め物やかぶせ物の変色と、その材料から出るイオンによるもの
⇒ 詰め直し、かぶせ直しを行いますが、イオンによる変色にはホワイトニングは効果がありません。



白い歯を手に入れる方法

🦷 PMTC

PMTC(Professional Mechanical Tooth Cleaning) とは、歯についた汚れ(たばこのヤニや歯垢など)を1本1本丁寧にプロの手で清掃します。定期的に行うことで口臭や虫歯、歯周病の予防や改善、歯質の強化とともに、歯の着色を除去し、歯本来の自然な色と美しさを保つことができます。

🦷 歯のマニキュア

歯の表面に光で固まる白い樹脂を薄くコートし、歯の色を変える方法です。



🦷 ホワイトニング

「ホワイトニング」とは歯みがきや歯のクリーニングでは落ちない、服薬などで着色してしまった歯を削らずに白くする審美治療です。

●オフィスホワイトニング

歯科医院で行うホワイトニングです。ホワイトニング効果のあるジェルを歯に塗って光や熱で活性化させ、歯の黄ばみを分解していきます。その場で白さを実感できます。



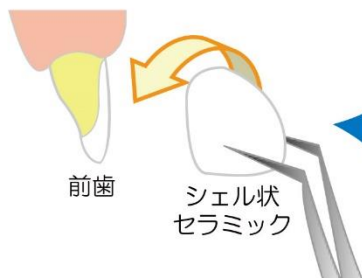
●ホームホワイトニング

自宅で行うホワイトニングです。個人の歯形にあわせ、ホワイトニングジェルを流し込んだマウスピースを自宅で装着して行います。オフィス方式よりも時間はかかりますが、より自然な白さにすることが可能です。



🦷 ラミネートベニヤ

ネイルアートで用いられるつけ爪のように、歯の表面をエナメル質の範囲内（0.5 ミリ程度）削り、薄い貝殻（シェル）状のセラミックを接着させる方法です。変色している歯の色調、小範囲の歯並びの改善、隙間の開いた歯の修復、歯の形態の改善に用いられます。



このような形状



もっと! きれいな歯

審美歯科治療には、この冊子でご紹介した「歯を白くするための審美歯科治療」のほかに「歯ぐきをきれいにする」「歯の形をきれいにする」「歯並びをきれいにする」「よく噛めるようにする」のほか、見えな
い美しさとして、「口臭を予防する」など、さまざまな目的に合わせた治療方法があります。
これらについては『審美歯科②』でご紹介しますので、ぜひ参考になさってください。

●「審美歯科」「予防歯科」は原則として虫歯や歯周病の治療を済ませてから行うものです。まずは悪いところをきちんと直した上で、歯科医師と相談し、あなたの「なりたい歯」づくりに挑戦しましょう。



DENTAL NEWS

Vol.010

審美歯科①